

もう一步、場の持つ意味を深く伝えたい人のための

## インタープリティブ・デザイン・ワークショップ

in 南アルプス生態邑(エコビレッジ)

アースエデュケーションの創始者、IPデザインの第一人者を講師に招き、ビジターと場の相互作用を通して、公共の場の持つ教育力を引き出し、ビジターの体験を豊かにする技を学びます。

日程：2009年 **12月2日** (水) ~ **12月3日** (木)  
2日 10:00 ~ 3日 16:00 まで

講師：スティーブ・バン・メーター氏 / 地球教育研究所 代表

コーディネーター：小河原孝生 / NPO 法人 生態教育センター 理事長

通 訊：川島憲志 / ワークショップ・コーディネーター

参加費：24,800 円 (1泊4食、プログラム費、保険費を含む)

(前泊4,000円 / 朝食付きでご用意できます)

場 所：山梨県南巨摩郡早川町、南アルプス生態邑(エコビレッジ)

町営「南アルプス邑野鳥公園」、光源の里温泉「ヘルシー美里」

募 集：大学生以上25名(要予約)

主 催：NPO 法人 生態教育センター / 南アルプス生態邑(エコビレッジ)



### お申込・お問い合わせ

氏名、住所、性別、生年月日、所属、・FAX、E-mail  
を添えて

〒189-0032 東京都東村山市栄町2-28-5 小河原ビル3F  
NPO 法人 生態教育センターまで

TEL/042-390-0032 FAX/042-390-1237

http://www.wildlife.ne.jp E-mail:info@wildlife.ne.jp

公共交通：新宿西口より高速バス「飯富バス停」下車、送迎有り

### インタープリティブ・デザインとは・・・

一般開放された場所で、楽しみながら行うツアーの設計です。現在、さまざまな役割をもった公共施設には、建物、案内板、土地、展示など、それぞれの部門にデザイナーがいます。同様に、そこでの最も重要な要因、来訪者の体験にも、それを専門とする「インタープリティブ・デザイナー」が必要なのです。この仕事は、専属デザイナーが活躍する各分野を網羅する新しい役割です。インタープリティブ・デザイナーは、インタープリターが行う相互体験手法を作成します。今回のワークショップでは、これらを実際に体験するとともに、その作成にも参加します。

### 南アルプス生態邑(エコビレッジ)

#### 野生生物と共生する「生態地域づくり」がテーマです

南アルプスの急峻な山々に囲まれ、ニホンカモシカ、ニホンジカ、ツキノワグマ、ニホンザルなどの大型哺乳類や、クマタカ、アカショウビン、ヤマセミなどが息する豊かな生態系と、武田の黄金伝説や日本最後の焼き畑文化が今に残る天空の邑 = 「日本のマチュピチュ」とも呼ばれる秘境です。

生態計画研究所では、光源の里温泉「ヘルシー美里」と、「野鳥公園 / ワイルドライフ・センター」を拠点に、野生生物と環境教育の専門家を配置し、エコツアーガイドや生態実習等のプログラムを展開しています。